



議会だより

今回の定例会 3月 6月 9月 12月



20歳のつどい (1月12日開催)

- P 2・3 12月定例会の概要
- P 4～8 一般質問の概要
- P 9・10 常任委員会審査報告
- P 11 特別委員会報告
- P 12 議案等の各議員表決

バックナンバーと音声データ
あります

 /@OnoCityCouncil
大野市議会チャンネル
登録をお願いします

おおのぎかいだより



12月 定例会の概要

第441回定例会が11月25日から12月17日までの23日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、令和6年度一般会計補正予算案、条例の改正、指定管理者の指定、人事案件など全21議案のほか、9月定例会から継続審査となっていた令和5年度決算認定議案4件、陳情1件について審議しました。審議結果は、12分のとおりです。

補正予算の 議案

議案第80号 令和6年度大野市一般会計補正予算(第4号)案
議案第92号 令和6年度大野市一般会計補正予算(第5号)案

可決

補正前の予算額 220億9401万円 → 補正額(増額) 8億6909万円 → 補正後の予算額 229億6310万円

条例の改正

大野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

人事院勧告に準じ、所要の改正をしました。

可決

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任について

山田照幸氏(大和町)を選任することに同意しました。

同意

その他議案

指定管理者の指定について

大野市まちなか観光拠点施設及び越前おおの結ステーションの指定管理者を指定しました。

また、大野市道の駅九頭竜の指定管理者を指定しました。

可決

陳情

教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書提出に関する陳情

福井の教育をよくする県民会議代表委員 斎藤康文氏ほか2人からの本陳情は不採択としました。

不採択

請願書・陳情書の提出方法の変更のお知らせ

請願書・陳情書の提出期日を次のとおりとします。

定例会開会日の11日前の午後5時まで に提出しますと、その定例会で審議します。その後に受理した請願書・陳情書は次の定例会で審議します。



詳しくは市議会ホームページを確認してください。

令和5年度歳入歳出決算を認定

決算特別委員会の主な内容

【歳入】

市税収納率は97.1%で、前年度と比較して、率にして0.1%の増となっている。

現年度課税分の収納率は99.3%と高い水準にはあるものの、滞納繰越分の収納率は21.9%と依然として低い。

税負担の公平性の原則からも、引き続き税の適正な徴収に努められたい。

【部活動地域移行の推進】

休日部活動の地域移行の取り組みが2年を経過し、これまでの実践研究に対する検証を行うことは極めて重要である。

生徒たちの価値観がどのように変化したのか、また生徒たちに対してどのような効果があったのか実践研究に対する成果を本年度中に検証されたい。

【スポーツの指導者の養成】

指導者に対する資格取得に関して更新費用は補助対象外とのことだが、指導力を向上さ

せ子どもたちの競技力向上を図るという観点からも資格更新の補助を検討されたい。

令和5年度 大野市各会計決算総括表

●一般会計

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	222億9757万円	213億5171万円

●特別会計

区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	34億8982万円	34億2716万円
和泉診療所事業	8379万円	8097万円
後期高齢者医療	5億4719万円	5億4497万円
介護保険事業 (保険事業勘定)	41億194万円	40億7410万円
介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	1447万円	1431万円
農業集落排水事業	5億4056万円	2億8615万円

●企業会計

区分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収入	支出	収入	支出
水道事業	1億2433万円	1億2166万円	3211万円	7047万円
簡易水道事業	1億4997万円	1億2335万円	1億1470万円	1億2682万円
下水道事業	6億9338万円	6億7038万円	6億4383万円	8億8861万円



議会傍聴をお待ちしています

3階の議会事務局で受け付けをしてください。

次回、3月定例会は

2月21日(金)～3月25日(火)に
開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21 本会議10:00～ (開会) 特別委員会 (予算) ●ライブ配信	22
23天皇 誕生日	24振替休日	25 議案調査	26 議案調査	27 議案調査	28 議案調査	3/1
2	3 本会議10:00～ (代表質問) ●POINT ●ライブ配信	4 本会議10:00～ (一般質問) ●POINT ●ライブ配信	5 本会議10:00～ (一般質問) ●POINT ●ライブ配信	6 常任委員会 (くらし産業) 特別委員会 (予算分科会)	7 常任委員会 (くらし産業) 特別委員会 (予算分科会)	8
9	10 常任委員会 (総文厚生) 特別委員会 (予算分科会)	11 常任委員会 (総文厚生) 特別委員会 (予算分科会)	12 委員会予備日	13 委員会予備日	14 特別委員会 (中部縦貫自動車道 等交通対策) (こども政策・ 公共施設等改革)	15
16	17 特別委員会 (予算)	18 委員会予備日	19 委員会予備日	20春分の日	21 委員会予備日	22
23	24 委員会予備日	25 本会議10:00～ (閉会) ●ライブ配信	26	本会議をライブ配信します /@OnoCityCouncil 		

※日程や会議時間は、予定のため変更になる場合があります。

政治家が選挙区内の人にお金や物などを贈ることは禁止されています。



動画でチェック



のむら まさと

野村 勝人 議員

無会派

公共施設等の使用料見直し

問 本願清水イトヨの里や歴史博物館などの施設は、高齢者、障がい者等、付き添い人などの入館料を無料にするべきではないか。

答 今後、検討していきたい。

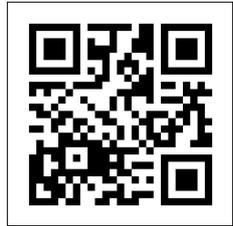
問 市内温浴施設の入浴料は現在でも福井市市波町や永平寺町清水の温浴施設よ

り高く設定されている。さらに高くすることになれば、市民が市外の温浴施設に流れるのではないか。また、入浴により健康を維持すれば将来的に医療費の削減になる観点も、考慮するべきではないか。

答 利用料金が適正かどうかも、よく検討し、市民に負担がかからないように、努力する部分は努力していきたいと考えている。



動画でチェック



きしもと かずとし

岸本 一敏 議員

大野市民の会

生活道路や通学路などの歩道除雪

問 危険と思われる子どもの通学路除雪箇所の見直しを検討しているか。

答 降雪量によるが、歩道の危険箇所等について職員が十分パトロールし、県と情報共有しながら安全確保に努めている。歩道の除雪路線は昨年度と大きな変更はない。

若者世代に注目される産業の活性化

問 若者世代に注目されている企業誘致、産業の創出施策について伺う。

答 若者が志望する職種は多岐にわたっている。本年度は中京圏を主として11業種114企業に対し、企業誘致活動を行っている。産業の創出では、結のビジネスプランコンテストなど、新たなビジネスを実現させるための支援にも取り組んでいる。



動画でチェック

はやし よりかず

林 順和議員

市政会



官民協働の地域づくりと人材の生かし方

問 以前から公民館に集落支援員を配置するよう求めているが、地域運営組織への第一歩として希望があるのではないかと。

答 地区の事情を含めて協議してもらおう。

問 地域運営組織の構築など、今回の方向性を半ば強引に行政主導で進めることはないか確認したい。

答 検討委員会では公民館の現状、各地区の団体の取り組み状況などを把握して、課題や悩みを共有して意見交換してもらおう。その上で方法など議論することから始める。

問 以前、市長自らが出向いて説明に回ったと聞いているが、今回も市長自ら説明に行く予定はあるのか。

答 必要ならば、丁寧に回る。



動画でチェック

ささやま あきかず

笹山 晃一議員

大野市民の会



公民館の生かし方の検討

問 公民館運営における課題や改善すべき点はあるか。

答 大きな問題は生じてはいないが、人口減少や高齢化の進行により、講座や行事への参加者が減少し、地域のつながりが希薄化しつつある。その結果、区長や各種地区団体役員への負担感が増加し、地域での見守りや防災、担い手不足などの課題も予想される。

問 今後の公民館の方向性は。

答 庁内で独自の公民館の活用方法や、人口減少に対応した住民自治の進め方を協議するたたき台を作成した。また、各地区の取り組み状況や課題などを把握するため、アンケートを実施する。その結果を基に、市民検討委員会を開催し協議する予定である。



かえりやま としあき

帰山 寿章議員

大野市民の会

動画でチェック



中部縦貫自動車道

問 新子馬巣谷橋の調査の進捗^{しんちよく}状況は。

答 橋脚下部工事で、山側から想定以上の土圧がかかり、通常の工法では進まなくなつたため、ボーリング調査等を行った。

問 不感地帯の解消に向けての取り組みは。

答 非常事態における通信手段の確保に向け、国・県等に要望していく。

もうかる農業

問 特産作物を今後も作り続けるための取り組みはどのように進めていくのか。

答 JA福井県等の関係機関と連携して、高付加価値化を図る。

問 小規模農家を守るための対策は。

答 農林楽舎や道の駅などの農産物の多様な販路を確保し、所得の向上を目指す。

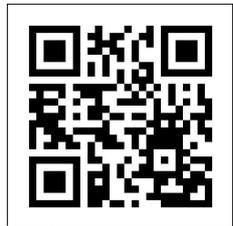


きどや やよみ

木戸屋八代実議員

もえぎ会

動画でチェック



本市の人口減少対策

問 人口減少対策について、市長はどのようなビジョンを持っているのか。

答 人口維持増加対策では、地域経済の活性化と働く環境の整備、子育てしやすい環境整備、健幸のまちづくり、移住定住の促進がある。人口減少適応策では、デジタル化や脱炭素推進、協働・連携によるまちづくり、人生100年時代の人づくり、小

中学校の再編や公共施設の最適化などが挙げられる。

休日の部活動の地域移行

問 指導者等が訴えている課題について、令和7年度に向けどのような改善をするのか。

答 会場の確保に関して、休日に固定された練習会場の確保を検討する。その他の課題についても検討していく。



動画でチェック

ひろせ こうじ

廣瀬 浩司議員

市政会



結ステーション駐車場の有料化

問 駐車場の料金設定はどうなるのか。

答 入庫から30分までを無料とし、その後の料金は2時間までを200円、2時間以降は1時間ごとに100円とする予定である。また、24時間ごとの料金は1,000円を上限とする。

問 1月25日におおの天空パークOSORAがオープンする。OSORAの利用者の駐車場はどうなるのか。

答 OSORAがオープンする1月25日から3月末までの期間は、結ステーション駐車場をはじめ、市街地にある城下町東・南・西の各駐車場を無料で利用できる。4月以降の結ステーション駐車場の有料化後は、その料金制度に従い駐車料金を負担してもらうことになる。



動画でチェック

やまざき としあき

山崎 利昭議員

清風会



補助制度・支援制度

問 大胆かつ市民の声に応える補助制度・支援制度とする考えはあるのか。

答 本市では第六次大野市総合計画前期基本計画において、将来像の実現のために、まちづくりの目標となる基本目標を分野ごとに定め、その達成に向け各種事業を実施している。

こども分野「未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち」や健幸福祉分野「健幸で自分らしく暮らせるまち」をはじめ、地域経済分野・くらし環境分野・地域づくり分野・行政経営分野、これら六つの分野の基本目標に向かって事業を展開しており、必要に応じて新たな補助制度・支援制度を検討していく。

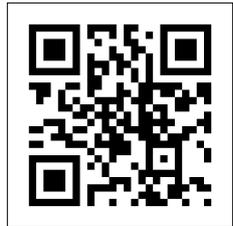


ほりた しょういち

堀田 昭一議員

清風会

動画でチェック



上水道事業

問 PFOS・PFOAについての考え方は。

答 PFOS・PFOAは有機フッ素化合物の一種で、健康に影響を及ぼす可能性が指摘されている。令和6年6月から7月までに、上水道・簡易水道で水質検査を実施し、PFOS・PFOAの暫定目標値を下回る検査結果となった。安全で安心な水道水の供給と市民への正確な情報提供を行い不安解消

に努めていく。

道の駅「越前おおの荒島の郷」

問 道の駅の整備、施設の利活用は。

答 中部縦貫自動車道の県内全線開通を控え、当駅が防災道の駅に指定されていることから、国道に面した空き地にガソリンスタンドを誘致するため、県内外の事業者に関する調査や情報収集を行っている。



うめばやし あつこ

梅林 厚子議員

もえぎ会

動画でチェック



健全な水循環

問 市民の安心、安全を守るのは行政の責任。市民の飲料水・生活用水、命の水を守っていただけるのか。

答 これまでの取り組みを継続する。

問 本市の防災井戸の取り組みは。

答 整備の取り組みはしていないが、避難所、公園、市役所など地下水を取れる

所を災害井戸として登録している。

放課後の子どもの居場所

問 今後の取り組みは。

答 有終南小学校に多目的室3室、富田小学校に1室を設け、令和9年度から放課後の居場所として利用する。管理責任、学校との連携、運用上のルールを作り、保護者に周知し準備をしていく。

くらし産業常任委員会 審査報告

(◎猪嶋、○伊東、笹山、白崎、林、山崎、廣田、梅林)

【まちなか観光拠点施設と結ステーション の指定管理者の指定】

◎市の説明

越前おおの観光ビューローを指定管理者とし、指定管理期間を令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間としたい。

◎委員の意見

指定管理者による施設の管理状況が適切で

あるかを確認したいので、市による指定管理者の評価を議会や市民に報告する仕組みを検討されたい。

【公共下水道事業】

◎委員の質問

年内完成予定の泉町付近の管きょ整備について、地域住民から地下水への影響に対する声は上がっているか。

◎市の説明

早期発注した管きょ整備は、年内完成に向けて順調に進捗^{しんちよく}している。地域住民から声は上がっていない。

くらし産業常任委員会 意見交換会

11月10日、地域おこし協力隊員とくらし産業常任委員で、「大野の住みよさ、住みにくさ」をテーマに意見交換をしました。

参加者からは、「まちがコンパクトで風情がある」、「チャレンジを応援してくれる人がいる」、「秋のイベントが多すぎる」との

意見や、「大野の魅力が伝わる人に100回来てもらう発信方法が、移住につながる」との意見が述べられました。



行政視察レポート

中部縦貫自動車道等交通対策特別委員会

10月24日・25日に岐阜県下呂市と石川県小松市で行政視察を実施しました。

小松市では新たな交通体系として、小松MaaSの構築を目指しています。

その一角を担うのが自治体ライドシェアで、北陸新幹線小松開業を機に住民や来訪者の移動の利便性向上、そして能登半島地震避難者の移動の確保を目的としています。登録ドライバーは19人で、年間約4,400万円の事業費で運行しています。



小松市役所での研修

議会運営委員会

11月5日・6日に滋賀県近江八幡市と岐阜県可児市で行政視察を実施しました。

近江八幡市では、令和4年に議会業務継続計画を策定しました。

大規模災害や感染症等による非常事態が発生した場合には、議員が地域活動の中で収集した情報を市の災害対策本部に伝達するなど、市が災害対応に全力で専念できるよう必要な協力や支援を行うための議会・議員の役割を定めています。



近江八幡市役所での研修

総文厚生常任委員会 審査報告

(◎廣瀬、○岸本、帰山、木戸屋、野村、高田、堀田、高岡)

【越前大野名水マラソン大会参加料変更】

◎市の説明

近年の物価上昇や郵便料の改定、熱中症対策で給水箇所を増やすなど、大会運営に係る経費が増えていることから、第61回大会より参加料の見直しを検討している。

市民の参加料は小学生の2千円・中学生の3千円区分が1,000円、3千円・5千円と親子の区分が3,000円、10千円区分では3,500円、ハーフ区分を4,000円とし、市外参加者

については、全ての種目において、市民の参加料より一律500円高く設定する予定。

◎委員の質問

参加料の引き上げにより、大会運営経費赤字分としての市財源持ち出しが解消されるのか。

◎市の答弁

第60回大会を参考とした試算においては参加料が約300万円増え、大会費決算時の一般財源は200万円程度に抑えられる見込みである。参加料の変更に伴い、参加者の利便性向上や市内特産品の抽選会等を実施し、魅力向上を図っていきたい。

総文厚生常任委員会 意見交換会

10月22日、休日の部活動の地域移行実証事業に協力いただいている10団体と総文厚生常任委員会で意見交換をしました。

参加者からは、地域移行の現状と課題、また今後も活動を継続していくために必要とされる要望などの意見があり、その主な内容は指導者や練習場所の確保、活動の特性等に合致した練習場所の環境整備、遠征

活動時の事故等に対する不安や、団体・指導者・保護者の負担についてでした。



所 管 調 査

総文厚生常任委員会

大野市屋内型こどもの遊び場施設「おおの天空パークOSORA」の整備状況を所管調査しました。

令和7年1月25日オープンに向けて、各利用スペース設備の整備や各種遊具の設置等が着実に進められていることが確認できました。

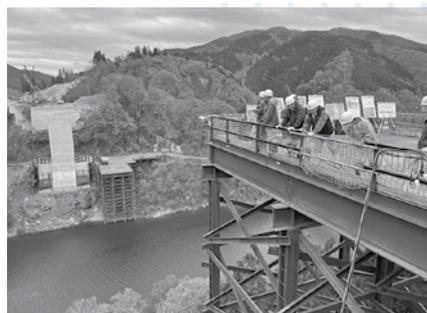


OSORA工事現場

中部縦貫自動車道等交通対策特別委員会

中部縦貫自動車道整備において、新子馬巢谷橋で工事課題が発生したことから、11月20日に所管調査をしました。

橋脚の基礎が山側からの土圧で沈下不能となったこと、完成した橋脚で6センチの沈下を確認したこと、地盤に崩れやすい蛇紋岩が含まれており、のり面の微動、亀裂が発生しているとのことでした。



新子馬巢谷橋工事現場

予算特別委員会報告

統括質疑

(◎山崎、◎林、議長を除く議員)

【越前おおの水のがっこう】

◎委員の質問

民間によるサービスの提供が困難な施設として、使用料を徴収していない水に関する学習研究施設「越前おおの水のがっこう」に費用をかけて、おおの天空パークOSORAから来館者を誘導する理由は、

◎市の答弁

OSORAの主な利用者は小学生以下の子どもと保護者。水に関する学習施設である

水のがっこうに来館してもらい、子どもたちに大野のすばらしい水環境を伝えていきたい。



越前おおの水のがっこう

総文厚生分科会

(◎廣瀬、◎岸本、◎帰山、◎木戸屋、◎野村、◎高田、◎堀田、◎高岡)

【あっ宝んどの設備修繕】

◎市の説明

屋内プールの回転ろ過器内の回転ドラムは老朽化が進み、令和7年度の繁忙期までは耐えられない状況であると判断したことから、回転ドラム本体を取り替え、常時回転することで水質を安定させたい。

◎委員の意見

毎年修繕費用がかかっており、設備等のダメージ軽減や、管理経費の節減の方法を検討していくと良い。

◎市の答弁

今後、効果的な対応策を考えていきたい。

くらし産業分科会

(◎猪嶋、◎伊東、◎笹山、◎白崎、◎林、◎山崎、◎廣田、◎梅林)

【U・ターン移住就職等支援金の返還金】

◎市の説明

移住就職等支援金の交付を受けた移住者が、共同の住居がなじまなかったことや、生活環境の変化に対応できなかったことを理由に転出したため、支援金の返還金を歳入に計上した。

◎委員の意見

返還金対象者の転出理由を検証し、今後の施策や移住相談の対応に生かされたい。

中部縦貫自動車道等交通対策特別委員会報告

(◎林、◎岸本、◎帰山、◎山崎、◎堀田、◎梅林、◎高岡)

【中縦県内全線開通の見通し】

◎市の説明

新子馬巢谷橋で発生した工事課題について、今後国で対策工法の選定、詳細設計が進められ、精査中とされている県内全線開通時期が年度内をめぐりに示される。

◎委員の意見

工事課題解決には新たな予算が必要と思われる。理事者と共に、今後も国や県へ要望活動を実施していく。

こども政策・公共施設等改革特別委員会報告

(◎伊東、◎笹山、◎猪嶋、◎白崎、◎木戸屋、◎廣瀬、◎野村)

【若者・子育て世代の移住・定住】

◎市の説明

市の支援等による令和5年度の移住者数が、統計を取り始めた平成20年度以降で過去最高となる31世帯・54人となり、施策効果が表れてきている。

◎委員の意見

国の調査では福井県の移住相談件数が多く、候補地として選択される機運が高い状況である。県外の事例なども参考とし、若者や子育て世代を中心に、支援策のさらなる充実と情報発信に努められたい。

郡上市議会と交流を深める

10月17日・18日に、本市議会と友好交流協定を締結している郡上市議会の16人が来訪し、一般質問通告の方法、政務活動費の活用、主権者教育について、意見交換しました。



郡上市議会と意見交換

また、郡上市議会議員が本市における中部縦貫自動車道の開通を見据えた産

業活性化策について研修を受け、今後の両市の連携につながる交流を深めることができました。

—岩倉市議会と意見を交わす—

11月12日に、友好交流市である岩倉市の議会から15人が来訪し、議会改革について意見を交わしました。

両市議会が取り組みを発表し、その効果や課題を議論しました。岩倉市議会では、議会基本条例に災害対応を記載し、毎年、議会防災訓練を実施するなど、防災対策に力を入れているとのことです。

令和6年12月第441回定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

全会一致で認定・可決・承認・同意とした議案

議案番号	議決結果	議案名
72	認定	令和5年度大野市歳入歳出決算認定について
73	認定	令和5年度大野市水道事業会計の決算認定について
74	認定	令和5年度大野市簡易水道事業会計の決算認定について
75	認定	令和5年度大野市下水道事業会計の決算認定について
80	可決	令和6年度大野市一般会計補正予算(第4号)案
81	可決	令和6年度大野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)案
82	可決	令和6年度大野市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)案
83	可決	令和6年度大野市水道事業会計補正予算(第1号)案
84	可決	令和6年度大野市下水道事業会計補正予算(第1号)案
85	可決	大野市職員定数条例の一部を改正する条例案
86	可決	指定管理者の指定について(大野市まちなか観光拠点施設及び越前おおの結ステーション)
87	可決	指定管理者の指定について(大野市道の駅九頭電)

議案番号	議決結果	議案名
88	可決	大野市屋内型子どもの遊び場整備事業工事請負契約の変更について
89	可決	下庄小学校大規模改造(統合)工事請負契約の変更について
90	承認	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度大野市一般会計補正予算(第3号))
91	可決	和解について
93	可決	令和6年度大野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)案
94	可決	令和6年度大野市和泉診療所事業特別会計補正予算(第1号)案
95	可決	令和6年度大野市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)案
96	可決	令和6年度大野市水道事業会計補正予算(第2号)案
97	可決	令和6年度大野市簡易水道事業会計補正予算(第1号)案
98	可決	令和6年度大野市下水道事業会計補正予算(第2号)案
100	同意	固定資産評価審査委員会委員の選任について

各議員の表決が分かれた議案等

議案番号・議案名	議員名(議席番号順)	議決結果	笹山	梶山	猪嶋	岸本	白崎	木戸屋	林	廣瀬	伊東	山崎	野村	高田	廣田	堀田	梅林	高岡
			晃一	寿章	清文	一敏	貴之	八代美	順和	浩司	由起恵	利昭	勝人	育昌	憲徳	昭一	厚子	和行
市長提出議案 92 令和6年度大野市一般会計補正予算(第5号)案		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○
99 大野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	○	○	○
陳情 2 教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書提出に関する陳情		不採択	否	否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛	/	否	否	否	否

議長(高田育昌)は採決に加わらないので「/」で表示。議案に賛成○、反対×
陳情の願意を賛成とする場合「賛」、願意を否とする場合「否」

編集後記

昨年は市制施行70周年の節目を迎え、行政や民間主催のさまざまな催しがあり、たくさんの方が大野にお越しくださり、楽しんでいただきました。市議会では12月定例会も終了し、日々刻々と変化する社会情勢にリアルタイムで対応しており、今後も更に注視してまいります。また、「市民に開かれた、身近な議会」の一つである広報ツール「議会だより」をこれからも工夫を凝らしてお届けいたします。
(座長 岸本一敏)



市議会HP

議会だより編集委員会
座長 岸本一敏
委員 伊東由起恵
山崎利昭
梅林厚子